

## ATR-Corpus: 次世代音声認識技術のための高品質データベース

## 概要

ATRコーパス(ATR-Corpus)は、音声翻訳、音声知覚、顔認知のATR最先端研究で生まれ、研究を支えた高品質データセットです。ATR-Promotionsコーパス事業部製品として音声言語、実環境雑音、顔表情画像の3つのカテゴリがあり、大学、研究機関の基礎研究から、AI音声認識などの実用製品サービスまで豊富な利用実績を重ねています。

## 特徴

- 音声言語: 全国規模3700話者の収録音声や、自然発話を含むビジネス模擬会話、高齢話者による読み上げ音声など、サービス音声の認識率向上に必要な高品質データベースのラインナップが充実しています。
- 実環境雑音: 身近な日常環境の多種多様な雑音70種類を収録したデータベースです。サービス音声にあるノイズ対策にも活用できます。
- 顔表情画像: 顔認知研究の実験刺激データとして作成された静止画像/動画データベースです。10種類の表情を、正面顔だけでなく視線や顔向きを変化させて撮影しています。

## 今後の展開

- DX推進事業やコールセンターなどにおいて、音声認識システムを活用する上で雑音やノイズ、自然発話への課題があるため、サービス音声への性能向上を図るために実環境雑音データベースの活用を広めていきます。

## テーマ「万博、そしてその先へ～科学技術が描く未来～」との関連

- 明日の社会を拓くAI技術は、大規模かつ、ハイクオリティなデータがあってこそ実現可能です。スマートフォンアプリなどで屋外、室内を問わずどこでも使え、誰にでも使いやすいAI音声コミュニケーションサービス。そこにATRが究めた最先端研究を支えたATRコーパスが活用されています。

